

議 会 報 告 会

平成30年(2018年)11月17日(土)
市役所第1・第2会議室にて、大阪狭
山市PTA連絡協議会のご協力を得て、
開催しました。

第1部 議会の報告

平成29年度(2017
年度)の一般会計決算
や特別会計決算、条例
等の審査状況など、9
月定例月議会の内容に
ついて報告しました。

第2部 意見交換会

「子育て・教育・魅力あるまちづくり」
をテーマに、3グループに分かれて、
ご参加いただいた皆様に自由に意見を
述べていただきました。数多くのご意
見をお聞きし、意見交換会の最後に取り
まとめて、グループごとに発表しまし
た。

担当議員	課題	内 容 (意見・要望など)
Aグループ 井上健太郎 北 好雄 西野滋胤 松尾 巧 山本尚生	子育て	◇ 子ども会への加入者が減少している。 ◆ 習い事などがあり、子ども会への参加が負担になっている。
	教育全般	◇ 小学校の児童数が校区によって大きく違う。校区割の変更などできないのだろうか。 ◆ 危ないことを危ないと教える、危ないことを知ることが大事である。
	まちづくり	◇ 午前7時から午前9時までの交通規制があるにもかかわらず、交通量が多い。 ◆ 高齢化が進み、自治会への加入率が低下し、役員のなり手も不足している。 ◇ 空き家の相談窓口や、空き家を活用した取組はできないか。 ◆ 野球やサッカーなどができる公園を作してほしい。 ◇ 府道河内長野美原線の慢性的な渋滞の問題を解決してほしい。 
Bグループ 小原一浩 片岡由利子 徳村 賢 鳥山 健 松井康祐	子育て	◆ 子育て支援・世代間交流センターの駐車場が少ない。 ◇ 小学校低学年が利用できるような施設が欲しい。 ◆ 放課後児童会の待機児童が問題になっている。今後どうするのか。 ◇ 18歳未満の子ども医療費を助成してほしい。 ◆ 放課後児童会の学校閉校日の開設時間を早くしてほしい。
	教育全般	◇ 校区ごとの人数の偏りが大きい。小学校を選べるようにはできないのか。 ◆ 地域に根ざした学校・開かれた学校・先生と子どもたちを健全に育てていける学校制度を考えていかなければならない。そのためには保護者・地域の協力が必要である。
	まちづくり	◇ 近大医学部附属病院の移転問題や帝塚山学院大学の撤退により、大阪狭山市の魅力が低下している。新たな大阪狭山市の魅力を作っていかなければならない。 ◆ 台風第21号では、電柱が倒れ、長期にわたり停電が続いた。このような災害時に市は対応できているのか。
Cグループ 上谷元忠 北村栄司 薦田育子 須田 旭 丸山高廣	子育て	◇ インフルエンザの予防接種の無料化など、子どもが多い世帯の負担が軽減されるよう検討してほしい。
	教育全般	◆ 学校給食の量や味を改善、向上させてほしい。 ◇ 通学かばんが重く、子どもたちの負担が大きくて心配である。学校に置いて帰れるように許してほしい。 ◆ 不登校問題に対応できる先生がいない。こうした不登校に対応する先生への負担が非常に増えている。 ◇ 子どもたちにとってより良い環境として、少人数学級を実現していくべき。
	まちづくり	◆ 通学路に防犯カメラを設置してほしい。 ◇ 街灯が少なく夜道が暗い場所では、防犯カメラ設置やパトロールなどの対策をしてほしい。 ◆ 地域で要望を取りまとめて、防犯面の改善をしたいが、反対意見があると、なかなか進まない。また、自治会任せではなく、市もこのような問題に取り組んでほしい。 ◇ 狭山池の活用方法をもっと考えるべきだと思う。

誌面の都合上、議会報告会でいただきましたご意見、ご要望などをすべて掲載することができませんが、皆様からいただいたご意見、ご要望などについては、本市の行政側に対して必要なものはお伝えし、各議員の議会質問などの参考とさせていただきますとともに、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。